

関西文化学術研究都市高山地区における県有地あり方検討業務委託 企画提案書評価基準

	評価項目		評価基準	配点	小計
	番号	内容			
業 務 遂 行 能 力 に	①	業務実施方針	・業務の目的・条件を理解した上で、具体的かつ適切な実施方針が示されている場合に優位に評価する。	5	20
	②	業務実施体制	・業務実施のための具体的かつ適切な実施体制が示されている場合に優位に評価する。	5	
	③	業務実績	・同種業務を複数受託した実績がある場合に優位に評価する。	5	
	④	業務スケジュール	・業務実施のための具体的かつ実現性のあるスケジュールが示されている場合に優位に評価する。	5	
企 画 提 案 に	⑤	「現状把握・検証」について	「現状把握・検証」において、県有地等についての利用状況を把握し、検証していく上で活かすべき強みや克服すべき弱み等を明らかにするための着眼点、検討手法について具体的かつ的確に示されている場合に優位に評価する。	10	80
	⑥	「県有地等に必要な機能の検討」について	「県有地等に必要な機能の検討」において、県有地等に必要な機能を明らかにするための着眼点、検討手法が具体的かつ的確に示されている場合に優位に評価する。	15	
	⑦	「県有地等の利活用ニーズに関する意向調査」について	「県有地等の利活用ニーズに関する意向調査」において、利活用のニーズを把握するための着眼点、検討手法(意向調査を行う企業の業種(※)及び当該業種を選定した理由を含む)について具体的かつ的確に示されている場合に優位に評価する。 ※企業の業種は1業種に限定しない	25	
	⑧	「県有地等の活用案の整理」について	「県有地等の活用案の整理」において、県有地等の活用案の、財務面も含めた、メリット・デメリットを整理するための着眼点、検討手法が具体的かつ的確に示されている場合に優位に評価する。	30	
評価点合計				100	100